

「あなたの撮った一枚」が、美術館に。

高齢者を被写体にした
写真を募集します



「人生の田、いま黄金に」 撮影：小川実慧(20代)



「ラプリー」 撮影：藤森辰之(80代)



「5月26日のいいじ」 撮影：渡辺悠布(小学生)



「アヒルを見においで」 撮影：伊藤大貴(30代)



講師

石川直樹(写真家)

1977年東京生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。2026年夏、茅野市美術館にて「石川直樹展(仮)」を開催予定。

寿齒讚歌 -人生のマエストロ- 写真展21

《募集期間》

2026.5/1(金)-31(日)

- 被写体 おおむね75歳以上
- 参加費 1,500円



大判プリントした展示写真を差し上げます。

◆インターネットでのお申し込みはこちらから。
来館、郵送での場合は裏面をご覧ください。

ネットから
応募OK

《講評会》

2026.8/1(土)13:30-

- 会場 茅野市民館アトリエ
- 参加費 無料(要申込)

● 講師 石川直樹(写真家)
講師が一人ひとりの写真を見て、
直接お話ししながら丁寧に講評します。

講師が
直接講評

《写真展》

2026.9/10(木)-22(火・休)
10:00-17:00 ※15日(火)休館

- 会場 茅野市美術館企画展示室
- 観覧料 無料
- オープニングセレモニー+ギャラリートーク

2026.9.10(木)11:00-

応募写真
全て展示

主催 茅野市美術館、茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造
企画制作・運営 NPO法人サポート
協賛 日本福祉大学、エクセレントライフ薬科(エクセレントライフ株式会社)、医療法人清風会、社会福祉法人聖母の会、社会福祉法人平成会、医療法人LAGOM ライフクリニック薬科・株式会社リゾートケアハウス薬科
企画協力 株式会社木之下晃アーカイヴス



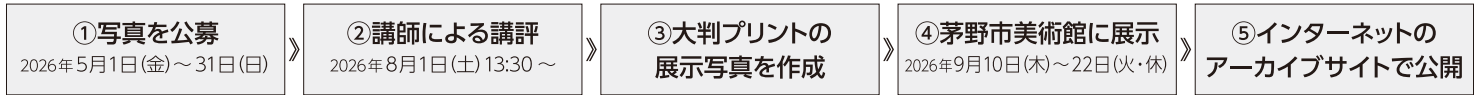
Support



【お申込み・お問合せ】茅野市美術館 TEL 0266-82-8222 受付 9:00 ~ 20:00 火曜休館(火曜日が祝日の場合、翌平日)

「寿齢讃歌—人生のマエストロ—写真展」は、人生を積み重ねた高齢者の奥深い表情や、生活を営む姿を撮影して、お年寄りを称え、そこに写り込む地域文化とともに次世代に伝えていくことをテーマとする公募写真展です。

■公募から展示・アーカイブまでの流れ



■応募期間

2026年5月1日(金)～5月31日(日)

休館日：5月7日(木)、12日(火)、19日(火)、26日(火)

■参加費

1,500円

※参加者には大判プリント写真(A2サイズ程度)と、リーフレット(展示写真の一覧)を差し上げます。

■応募資格

プロ、アマ、年齢、性別、国籍を問いません。

■応募方法

来館、郵送、インターネットにて受付します。
原則、画像データでのご提出をお願いします。*

- (1) 来館 茅野市民館事務室にて参加費、画像データ、申込用紙をご提出ください。
- (2) 郵送 画像データを保存したメディアが破損しないよう梱包し、申込用紙とともに郵送ください。参加費は下記の郵便振替口座にお振込みください。(手数料はご負担ください)

■ 口座番号：00550-5-38172
■ 加入者名：株式会社地域文化創造

- (3) インターネット 下記 URL より、お申込みください。
<http://www.chinoshiminkan.jp/museum/2026/0910.html>



スマートフォンからアクセスする場合はこちら▶

※画像データについて

原則、400万画素以上のJPEGデータでご提出ください。
プリントのイメージがある方は紙焼き(色見本)もご提出ください。
プリントでの提出を希望される場合は2L判サイズ以上でご応募ください。

■応募規定

応募にあたっては、募集要項のすべてに同意したものとします。

- ① 申込用紙に必要事項を明記してください。
- ② 1人1点の応募に限ります。
- ③ モノクローム(白黒)、カラーとも可。カラーデータのモノクローム印刷の対応可(希望者は申込用紙にご記載ください)。
- ④ 応募作品は本人が撮影したもの、合成加工していないもの、被写体の表情が写っているものに限ります。
- ⑤ 応募作品は天地がわかるようにご提出ください。
- ⑥ 公序良俗に反しないもの、被写体の肖像権、管理、所有権に問題が生じないもの。作品の主たる被写体となっている人物からの苦情等の責任は、著作者(撮影者)にあるものとします。
- ⑦ 各応募作品の著作権は撮影者に帰属しますが、作品展示及びインターネット掲載など、応募作品の使用権は主催者に帰属します。

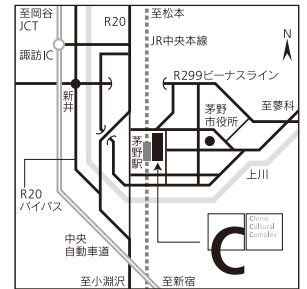
■作品返却

提出されたメディア及びプリントは写真展初日以降に返却します。
展示写真(大判プリント)は写真展終了後、茅野市民館事務室にてお受け取りください。ご希望の方には着払いにて配送します。

■応募先・お問い合わせ

茅野市美術館(茅野市民館内)
〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号
TEL.0266-82-8222 FAX.0266-82-8223

- JR中央本線・茅野駅下車、東口直結
- 中央自動車道、諏訪ICより車で約12分



■「寿齢讃歌」のあゆみ

木之下晃氏(写真家、長野県諏訪市出身)のプロデュースにより始まり、茅野市美術館サポーターが企画制作を担う、2006年から始まった公募写真展。
木之下氏が逝去され、第11回から第17回までは英伸三氏(写真家)が講師を、「寿齢讃歌」を振り返る第18回の展示を経て、第19回から石川直樹氏(写真家)が講師を担っています。

■「寿齢讃歌—人生のマエストロ—」アーカイブサイト

第11回からの展示作品をご覧ください。
<http://www.chinoshiminkan.jp/jureisanka/>



後援：茅野市、茅野市教育委員会、茅野市社会福祉協議会、株式会社日本写真企画、信濃毎日新聞社、長野日報社、市民新聞グループ、中日新聞社、LCV

申込用紙

※年齢、職業欄は掲載に差支えなければご記入ください。
文字数オーバーは編集させていただきますのでご注意ください。
※作品展示とアーカイブサイトには、住所は都道府県と市区町村名を掲示し、電話番号は掲載しません。

受付番号No.

ふりがな				年齢	職業
撮影者				歳	
ご住所	(〒 -)			電話番号	
タイトル(10字以内)				被写体の年齢	撮影場所
				歳	
コメント(30字以内)					
作品返却	どちらかを選んで○印をつけてください。 (郵送*) ・ (来館)			展示作品	
	※送料自己負担			カラーからモノクロームへの変換 (希 望 す る) ・ (希 望 し な い)	